

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 8月 7日(火)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 8月 7日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	残留熱除去系ポンプ(A)電動機上部油面液位計において、液位計元弁が本来「全開」のところ、「全閉」となっていることが認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	
2	1号機	計装用圧縮空気系除湿装置出口圧力指示計において、指示値不良(指示値の精度外れ)が認められたため、当該指示計を交換。	GⅢ	
3	3号機	ほう酸水注入系貯蔵タンク空気入口弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
4	3号機	所内高圧電源設備配電盤(メタクラ)3A-1・3SA-1母線連絡電力量計において、表示不良(積算値表示せず)が認められたため、当該電力量計を交換。	GⅢ	
5	1・2号廃棄物処理設備	高電導度廃液系貯留水ポンプ出口放出カナル配管排水弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	